

RV215WのWireless Distribution System(WDS)の設定

目的

Wireless Distribution System(WDS)を使用すると、複数のアクセスポイントを標準化された方法で配線を必要とせずに接続できます。この機能は、複数のローミングクライアントとワイヤレスネットワークを管理するのに役立ちます。このようなシステムを確立するには、すべてのWDSデバイスを同じWDS設定にする必要があります。WDSの制限は、Static Wired Equivalent Privacy(WEP)のみを使用し、Wi-Fi Protected Access(WPA)やその他のダイナミックキー割り当てテクノロジーをサポートしないことです。

注：WDSリンクに参加するには、両方のアクセスポイントにWDS設定を設定する必要があります。相互に通信するには、両方のアクセスポイントが同じ無線チャンネルを使用する必要があります。

たとえば、ある地域から別の地域にモバイルデバイスを移動する場合、デバイスの接続を減らしたり失ったりしないでください。デバイスは、Wireless Distribution Systemによって接続された複数のアクセスポイントを使用して接続を維持します。

この記事では、RV215WでWDSを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- ・ RV215W

[Software Version]

- 1.1.0.5

WDSの設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Wireless] > [WDS]を選択します。WDSページが開きます。

WDS MAC Address: 3C:CE:73:8E:01:28

Allow wireless signal to be repeated by a repeater

Auto Manual

Remote Access Point's MAC Address:

(Hint: 00:11:22:33:44:55 or 001122334455)

MAC 1

MAC 2

MAC 3

ステップ2:[Allow wireless signal to be repeated by a repeater]チェックボックスをオンにして、WDSがリピータとして機能できるようにします。このモードでは、アクセスポイントは2つのアクセスポイント間の仲介役として機能し、セル範囲を拡張します。リピータモードでは、アクセスポイントはLANに有線接続されません。

ステップ3：目的のオプションボタンをクリックして、リモートアクセス検出方法を選択します。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ Auto — RV215Wは自動的にリモートアクセスポイントを検出します。

注：[Auto]を選択した場合は、ステップ9に進みます。

- ・ 手動：使用可能なネットワークから信号を繰り返すデバイスの目的のMACアドレスを選択します。

ステップ4:[Manual]を選択した場合は、[Show Site Survey]をクリックして、使用可能なすべてのネットワークを表示します。

Available Networks Table					
Network Name (SSID)	Channel	Security	Signal	MAC Address	
<input type="checkbox"/> [Redacted]	1	Disabled	46%	00:18:BA:5A:EA:40	
<input checked="" type="checkbox"/> [Redacted]	1	WEP	41%	00:18:0A:21:A0:02	
<input checked="" type="checkbox"/> [Redacted]	1	Disabled	19%	00:14:1C:F1:1F:30	
<input type="checkbox"/> [Redacted]	1	WPA2-Enterprise	19%	00:14:1C:F1:1F:31	
<input type="checkbox"/> [Redacted]	1	WPA2-Enterprise	76%	00:18:BA:5A:EA:41	
<input type="checkbox"/> [Redacted]	1	WPA2-Enterprise	50%	00:1A:6C:5F:DA:31	
<input checked="" type="checkbox"/> [Redacted]	4	Disabled	42%	00:23:EB:1F:41:30	

(Hint: 00:11:22:33:44:55 or 001122334455)

MAC 1

MAC 2

MAC 3

ステップ5:[Available Networks Table]から繰り返す必要のあるネットワークを確認します。最大3つのネットワークを選択できます。

ステップ6:[Connect] をクリックして、選択したネットワークのMACアドレスをMACアドレ

スフィールドに追加します。

ステップ7:[Refresh]をクリックして[Available Networks]テーブルを更新します。

ステップ8: (オプション) MACアドレスは、[MAC 1-3]フィールドにも入力できます。

ステップ9:[Save]をクリックします。